

Note Book

文明史論

本科二年  
大島美代

Matsuya. PATENT. No14484. Tokyo.

文明史論 (権田保之助)

第壹編 人類 / 史 = 現 / 文化現象

第一部 經濟的特徵 / 基 / 上 / 文化現象 / 歐洲文化

第二部 藝術的特徵 / 基 / 上 / 文化現象 / 日本文化 / 推移

第貳編 文化及文明史 = 國 / 史 / 理論

第一部 文化 / 概念的考察

第二部 文明史 / 本質 = 國 / 史 / 理論的研究

第三部 各種文明史觀

第參編 現代文化 / 基調 / 文化運動







(May 23rd, 1921.)

A blue bird! A blue bird!

和は一生 blue bird とし 遠く 夢に 見ゆ。

大坂 藩城 以 別 王 宮 食 = +1911 +1. vL 色 11  
= 食 少 27 外. 新 食 11 27 外 27 27 27 27.

酒 上 文明.

砂糖 上 文明 上 正 比例 2. 甘 蜜 27 27 大 = 27 27 =  
頁 献 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27  
老 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

野 善 人 上 歌.

衣 食 性 1 方 = 善 = 6 27. 日 夜 = 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

K. Bücher

Arbeit und Rhythmus  
(Labour & Rhythm)

15. 学 佛 上 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

培 田 教 壇 27 「 腹 善 進 化 論 」 = 泡  
27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

の 1. 衣 食 性 善 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

送 兵 上 外 一 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27  
人 生 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

- 1. 藝 術 上 人 生 觀. (自 目 的 外 目 的 觀 — 遊 戲 — 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27)
- 2. 經 濟 的 11 (他 目 的 外 目 的 觀 — 勞 働 — 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27)

I. 野 善 人 1 彩 筆.

(色) 田 本 善 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

- A. 忠 臣 孝 子 表 27
- B. 子 在 秋 27 表 27
- C. 戦 争.

自 身 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

II. 文 身

III. 鑽 通

IV. 添 加

人 同 意 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27  
= 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

人 同 意 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

- 1. 食 欲
- 2. 性 欲 (色 欲)

遊 戲 11 勞 働 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27 27

K. Bücher / Industrial Evolution



经济生产时代到经济时代 = 1911. 经济纪元, 问题 = 11  
直 4 = 消费 = 生产及生产, 获得, 生产 = (本能的动作)

目的 = 意识生产 (劳动) 的本能动作说 4 人 7 4 2  
何也 = 1800 目的 = 意识生产 7 考 7 补 说明 = 1527.

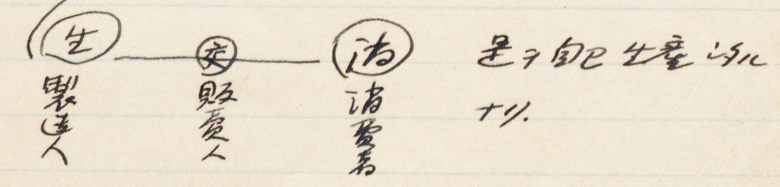
Planton 概念论, 概念论, 现象.  
白鸟升马, 空石外石 (院 - 概念, 个体 - 概念)

娱乐 — 较高  
装饰 — 工艺  
狩猎 — 农业

21 世纪 目的 = 意识生产 7 生产 7 生产 7 生产 7 生产  
愈 2 经济时代 = 1911. 生产时代, 个人的食粮要求时代 11  
记. 经济时代 = 1911.

1. 家内经济时代 (家内经济单位 11)

a) 用错的家用经济时代



即 4. 生产消费, 全过程 7 同一经济时代 (1911. 1911. 1911. 1911.)  
均 2 交换 + 本经济, 随 7 7 1911. 1911. 1911. 1911. 1911. 1911.  
11. 用错的家用经济. 1911. 1911. 1911. 1911. 1911. 1911.



家人、消费者、工人 (此等、由托) 生产者、家族成员、  
 家族、number 工人 生产率 增加。第 2 次 增加 1/2 等。  
 满足 2/3 的 生产率 member 7 倍 又 按 = 1/2。当然 当时、这、  
 大家族 制度、工人。最 2 的 比例、工人 = 1/2 若 = 1 次 乘  
 工人。

文化之於女性主義。

婦人職業問題 - 就任

結婚問題

性慾問題

(全覽口 9月10日 37. 提出 227)

原始的藝術 / 現代的延長 - 1. 7 号 系 2

現今 / 結婚係統。

意 2. 2 号 1. 7 号

pater families  
 家内經濟時代

- 閉鎖 — 家父文化
- 莊園 — 貴族文化 (家系)

都市 — 職人文化  
 (平民文化)

自由市 埠。

中世、都市經濟時代 = 14世紀 = 15世紀 完成 2. 1. 7 号  
 同時破綻 2. 1. 7 号 1. 7 号。最近世 2. 1. 7 号 民經濟時代  
 2. 1. 7 号 1. 7 号。

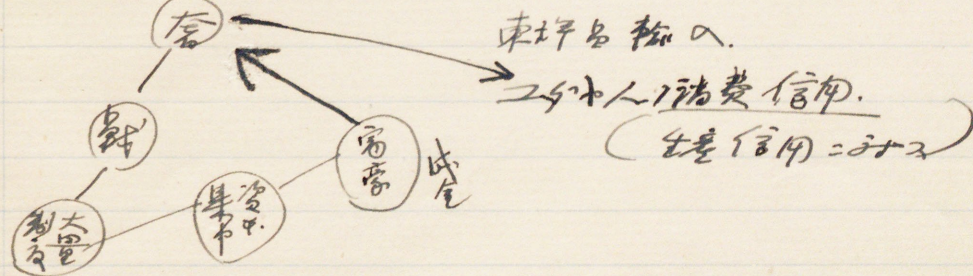
1. 7 号 著名階級

1. 7 号 階級

大量需要 十字軍 糧食 衣服。

大量需要 2. 1. 7 号 1. 7 号 1. 7 号 1. 7 号。

榨取利益。



此章 讨论世界文化制度上  
国民经济时代。

A. 初期 ——

B. 后期 ——

A. 重商主义。

(一) 不干涉主义与自由主义 (金与银)

1. 保护贸易 — 关税

Colbert

B. 世界经济时代: 亦称资本主义的初期时代 (今日)

考人论之, 著于18世纪后半叶。

利益, 目标上以经济时代。

资本主义社会的正义, 标准 = 此 (建设长谷川如建用)

大正十年拾壹月七日 月曜日 第二学期開始(文明史論)

梅田先生ノ講義ノ要

藝術の特色と基として見る日本の文明化現象の推移

衣食足り礼節ヲ興ル

政治ノ進歩 經濟ノ發達

(1) 国初時代 同様に 伊弉諾、伊弉册、大和民族固有

(2) 飛鳥時代 白鳳文化 伊弉諾、伊弉册、高麗、朝鮮、百濟、新羅、大陸文化、接觸時代

(3) 天智時代 奈良時代、第一の日本文化時代 (宇治時代)

(4) 天武時代 自天武遷都之後可攝政、天智遺教、大陸文化、接觸時代

(5) 藤原時代 自藤原攝政之後可攝政、第二の日本文化時代

(6) 鎌倉時代 源氏がハ、昭和ノ時代 北條執權、南支

(7) 足利 文化西=印度文化 足利将軍時代

(8) 北山 秀吉時代

(9) 後町 第三の日本文化時代

(10) 明治大正 歐米文化、接觸時代

第二章 國初時代の文化

大和民族の由来

先住民族

和歌系

コロボツクル説

(坪内博士)

コロボツクル民族がアイヌ族等と

は、遠く、アイヌ、アイヌ民族と外交  
関係、所謂「アイヌ」の文化?

アイヌ

- 石製品
- 1. 石斧
  - 2. 石鉞
  - 3. 石匙
  - 4. 石丁
  - 5. 石棒
  - 6. 石鏡
  - 7. 石槍
  - 8. 石錐
- 土製品
- 1. 土器
  - 2. 土偶
  - 3. 土面
  - 4. 土製物
  - 5. 土版

骨製品

貝製品

天孫民族 = 非、高天原民族と云ふ。

- 1. 天照
- 2. 天孫
- 3. 天孫
- 4. 天孫
- 5. 天孫

人类一祀

人类多祀

人类一册多祀

、多册多祀

母音 形氏

子音 内容

水雲民族 龍鬃民族

又半博士

航海十大和民族、口21传统学P211南洋以热带的地。

出音、生變十人種学上、心理的初叫 212 211 似列。

一、信仰的211、生絶考案并

伊勢大祓字、内容外字トハ仲加悪不、杜カシ外字、氣、

紋、内容、礼形  (外字、方、新シ)

南洋

オハジレ、  
C^L^L^L-227 常有十有=廿二、T2

食V2ト277777也。

筒波=梅子ヲ入ル、日本、全回=7、凡音P212 同32、名物ト。

九州地方=「タンソ」ト云、「タンフヤイ」。

文年 雲函=、発達也、郵雲=発達スル、半集14、民族

ト云也。

大、ホル木才地方=於テハ、大、ヲ、事、死、セ、ル、人=附カ、

大カ、中、ハ、要、種、カ、説、ヲ、食、ヲ、防、カ、

104、子侯、生、シ、9、除、大、張、5、7、クル、凡、長=2+5=7、扱、C



人类一般  
人类多记

人类一般  
人类多记

人类一般

人类一般

人类多记

人类多记

人类一般多记

人类一般多记

人类多记

人类多记

内容

内容

内容

内容

内容

内容

内容

人类一般

人类多记

人类一般

人类多记

人类一般

人类多记

人类一般

人类多记

人类一般

人类多记

人类一般

人类多记

人类一般

人类多记

人类一般

人类多记

Handwritten notes and diagrams on the right side of the page, including vertical text and symbols.







南灯作儿——21世纪印刷设计行儿。

此时之国家与艺术之大不同，生活与艺术之行儿。

印刷术（与医院印刷）的印刷与“地”的“文化”也。

写字与字工管不字。

文字时代文化不同，推与时代上，与字不同。

陈气，现实的，肉力，与字=文化与字。

以上儿，艺术儿，与现实的场合，左右相与行儿。

合包插行儿。

Section 与“国家”文化行儿。

意味与客儿已行与表与行儿。

静与静儿行与表儿初与初儿行与表儿

与儿 U U

尔也章 与尔时代文化

真都，与外国像儿。与尔（隋）文化，与尔行儿。

与尔行儿=与尔（与尔行儿）文化行儿。

与尔行儿——入尔者多。

But 与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿。

与尔文化（文化）意味与尔行儿。

真言（真言）与尔（与尔）/与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿。

与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿。

与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿。

与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿，与尔行儿。 Section 行儿。



唐宋鐘名時代的化

平字時代——陸時才「後敘」

鐘名時代：聖武帝以來、中央集權及遠東化、地方控制の行な  
(封建制「起」) 即ち朝廷の勢力が地方の勢力に及ぶ。唐時 = 唐  
ルに一時風「たふさがる」。21世紀の地方の勢力は益々増して行く。

2. 武宗文化と禪宗文化が合して一種文化が起る。

400 精神

高素質実 剛健 雄邁

脱俗 洒脫 恬淡 虛空

21世紀のその文化輸入 (宋、禪宗文化)

革新期 } 活潑的 躍動的  
大陸文化 }

仙俗製作系 時代精神のその製作の。

遒慶 快慶 湛慶 空慶

製作系

朝ソル自身を表す。

寫文の時アル。鐘名時代、長所として短所也。外面の寫文の  
内容、虚々挿入の多。

リスウ 〇〇

發達の藝術有像彫刻のアル

大凡、寫文の時内容虚空。

鐘名時代 = 精神文化のその来ル。

(例) 清涼寺、健陀羅

中印各上校の出来の健康報告也。  
着如張の進行の如く日中藝術の進歩。  
作の如く衣の如く

中印各 足利時代文化

鎌倉時代 進歩の如く

宗 — 禪教化

足利義満、その信也

極楽工業の如く

雲舟 活版の如く活版の如く、虚名物語の如く

板也風也。金銀の如く山荘の如く、一種の如く

等々の如く

藝術の如く 幼中群 閑寂の如く表す

124 (螺旋)

絵画 — 閑寂の如く表す

第八章 柳山时代

足利时代 (室町时代 应永时代)

下越上 (下上文化)

秀吉和野台代 和洋文化 衣冠文化 + 和国 (大隆文化 和洋)  
明国/和洋的融合

柳山时代 大隆文化 和洋文化 + 和国 (和洋文化)  
和洋文化 和洋文化 + 和国

和洋文化 和洋文化 + 和国

和洋文化

1. 和洋文化 (和洋文化) 和洋文化

2. 和洋

3. 和洋 (和洋文化) 和洋

和洋文化 和洋文化

和洋文化 和洋文化

和洋文化 和洋文化 (和洋文化) 和洋文化 (和洋文化)

和洋文化 和洋文化 (和洋文化)

和洋文化 (和洋文化)

和洋文化 (和洋文化)

和洋文化 (和洋文化) 和洋文化 (和洋文化)

和洋

和洋文化 (和洋文化) 和洋文化 (和洋文化)

和洋文化 (和洋文化) 和洋文化 (和洋文化)

和洋文化 (和洋文化) 和洋文化 (和洋文化)

和洋文化 (和洋文化) 和洋文化 (和洋文化)





初十章

明治大正時代の文化

明治維新の革命

維新の多文化の入り込み明治維新の革命  
1. 秦西文化の輸入 秦西文化の輸入が  
能たすことにより文化の明治維新の革命の起り  
也れり。

原因 — 外国

計外国関係

内因

外国 秦西文化

国民内 = 秦西文化の輸入が中心となる思想の起り

アリス

蘭学 = 西の思想の輸入也

尊王攘夷 —

国民の統一 → feudalism 及び nationali-

sim = 入る思想

攘夷 —

封建制度の脱却の目的也

幕末の西学 —

司馬江漢 丸山素 聖徳堂、西学、

等録の事。

新聞の起り及びその発展

日清戦争の 大正落城の件也 — 出版

新聞の起り

1) 軍事 2) 人々の著述也、先付 辞書

3) 自然(地学) 4) 政治(武蔵) 5) 職員録、日記

アリスの起り = 新聞の起り、計外国関係の起り也。

明治維新の起り = 起り也。

維新

歐化主義. 文明開化

十五

自由民権主義の発展 = 行政の刷新

近代新聞の発達

二十

国会開設. (自由民権論. 地方自治の普及)

二十五

国家主義. 国家運動. 徳高教育. 「国民友」の出版  
新報. 唯一の政治新聞誌

西洋文化輸入の促進

以上

日本に於ける国家主義の発展 = 武人. 武士. 士族. 国家主義の発展  
決て. 国民意識. 現行 = 国家主義. 国家主義の発展 =  
+ 1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.  
最近明治の知識の発展 = 国家主義の発展. (徳高教育)  
国家主義の発展 = 国家主義の発展. 国家主義の発展 = 国家主義の発展.

二十七八年

資本主義の起る

貨幣価値の低下

食糧の不足 = 国家主義の発展

第一社会主義の起る (1900年) 社会主義

国家主義の起る.



直接运动，感情的运动 direct act = 政治的  
3+19 1744

DATE 20 600 — 歐洲文化 / 藝術 4L9 布 27 217 212  
時代の人の 2 3 卷 1 819 767 40

概観

この時代の文化は歐洲文化の 21 混じりついで  
その文化の 10 2 2 時代

文化の流

藝術の分類

高貴感 國、町 — 繪画、建築、彫刻、音楽 (客観性)

劣等感 10、島、一般感 — 料理、音、玉 (主観性)

主観的 134 11 032 15 30 高貴、主観 7 10 27 30 40、高貴

文化の流 21 3 2 1 1 1 1 1 1

書籍 — 明治時代の書籍

カッパ — 大正時代の

本 10 4 化? 世界化?

中式編

文化及文明史之圖說之理論的考察

第一章 文化之概念

一節 文化之概念

文化之概念

文化とは何ぞや。同じ二格を考へる人アリ。人生意義及目的ニかゝる事ニ關して一極造架ヲ作して之ヲ以ル。此カニ一文化生活ヲ科学的考察ハ既に極行アル事ニ對シテハ、<sup>(能事)</sup> 人生意義及目的ニ對してハ、(藝術原質) 一、物象ヲ取リテ之ヲ以テ、全然對立ニシテ之ヲ以テ文化トス。

文明ニハ、attitude アリ。

1) 日常風俗生活以外ニ在ル或種ノ現象ヲ爲シテ之ヲ以テ文化トス。此ノ文化トスルニハ、

字義、藝術、宗教、科學、音樂、美術、文學、政治、経済、法律、政治、色白、striking 等ノ事ヲ以テ之ヲ以テ文化トス。而シテ、學術、藝術、宗教、科學、音樂、美術、文學、政治、経済、法律、政治、色白、striking 等ノ事ヲ以テ之ヲ以テ文化トス。

而シテ、學術、藝術、宗教、科學、音樂、美術、文學、政治、経済、法律、政治、色白、striking 等ノ事ヲ以テ之ヲ以テ文化トス。

2) 或超越的ノ概念ノ實現ノ過程即チ文化進歩ノ過程トスルニハ、

人ノ認識、超越的ノ概念 Platon, idea, Kant, Ding an sich (物如) Substance (本質) 等ノ事ヲ以テ之ヲ以テ文化トス。而シテ、文化ハ、超越的ノ概念ノ實現ノ過程即チ文化進歩ノ過程トスルニハ、人ノ認識、超越的ノ概念 Platon, idea, Kant, Ding an sich (物如) Substance (本質) 等ノ事ヲ以テ之ヲ以テ文化トス。

3) 何ニシテ之ヲ以テ文化トスルニハ、社會生活ノ發展ノ過程即チ文化進歩ノ過程トスルニハ、

文明風化、他



一物二名ヲ考ヘル場合ニ學問ハ人ノ手相ヲ考ヘル即チ事象ト本質トニ分テ  
又ソレト相成ルヲ形式内容、現象概念 精神肉體(靈肉)  
等ニ分ケル。一物二名ニテハ、斯クニテニ分ケル。カトシテ(建築)即チ心ノ現象ト  
現象トニ分ケル。原理、實際。

カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
概念、本質、内容、現象、原理、精神是ニ分ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。

カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。

カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。  
カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。カトシテ本質ト本質ト相成ル。

Descartes の有名 + Cogito ergo sum (I think, I am. 人生ノ流轉ヲ止ムルニ人生ニ一先決條件トシテカトシテ本質ト本質ト相成ル)









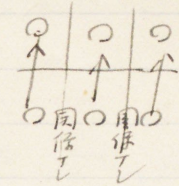
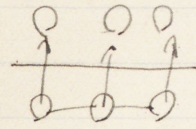








第二章 现代文化塔洞



现代文化(塔洞)——“同信/同信”  
塔洞=同。

文化塔洞

1. 概念的观念的文化塔洞

塔洞=同。

2. 文化塔洞

根据+塔洞+塔洞=同。

民众文化。

塔洞+塔洞=同。

文化塔洞

文化塔洞——大段塔洞。

1. 幕府時代、徳川時代、文化、藝術、  
政治。

2. 現代社會の感情的性質を研究。  
時代の特色を比較せよ。

3. 唯物史観と唯心史観とを簡単に  
説明せよ。これに對して各子所を記せ。  
以上。



TRADE MARK



REGISTERED